

第121回

分子システム デバイスセミナー



九州大学大学院 博士課程教育リーディングプログラム

分子システムデバイスコース

Advanced Graduate Course on Molecular Systems for Devices



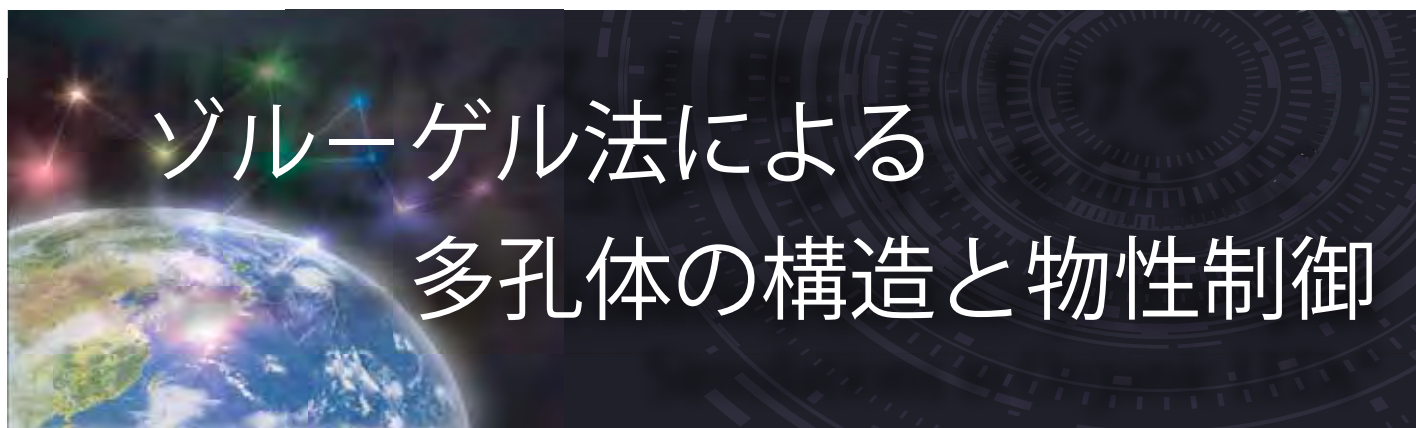
Open Seminar

参加費無料

日時：2017年5月19日(金) 16:30～18:30

会場：伊都キャンパス総合学習プラザ第9講義室

Ito campus: Open Learning Plaza 1F Lecture room, No.9



中西 和樹 先生

京都大学大学院
理学研究科
准教授

単量体からの有機高分子の重合反応のように、無機化合物の前駆体が重合・凝集する過程や、無限網目を形成して固化する現象を制御して、溶液系からガラス・セラミックスなどの無機材料を作製することができる。特に流動状態から弾性体へと転移する段階を含むプロセスを「ゾルーゲル法」とよび、コーティングをはじめとする無機系材料の低温形成技術として広く研究が行われてきた。沈殿や偏析を引き起こす「相分離」は材料内部に不均一な領域を形成する現象であるが、架橋・固化過程と組合せると有用な構造制御プロセスになる。特に無機ゾルーゲル系では相分離の制御・抑制によって、非常にサイズの揃った細孔など、高度に制御されたマクロ～メソスケールの構造を得ることが出来る。

本講演では相分離を伴うゾルーゲル反応による、無機系酸化物の階層的多孔構造制御の実例と、そのクロマトグラフィー分離媒体への応用に加え、相分離の適度な抑制によるナノメートル領域の多孔構造形成と、エアロゲルと呼ばれる透光性高断熱材料の作製について解説する。

■お問い合わせ先

分子システムデバイス国際リーダー教育センター支援室

E-mail : office[at]molecular-device.kyushu-u.ac.jp

TEL : 092-802-2911 FAX : 092-802-2912

〒819-0395 福岡県福岡市西区元岡 744

九州大学伊都キャンパス ウエスト 2号館 627号室

■主催：九州大学 大学院博士課程教育リーディングプログラム

分子システムデバイスコース

事前登録はこちらから

